



## 地域に根ざし愛される場所へ

広戸地区に深浦診療所が完成しました。  
町立診療所として、住民が元気で生きがいを持てるよう、健康を守っていきます。



処置室



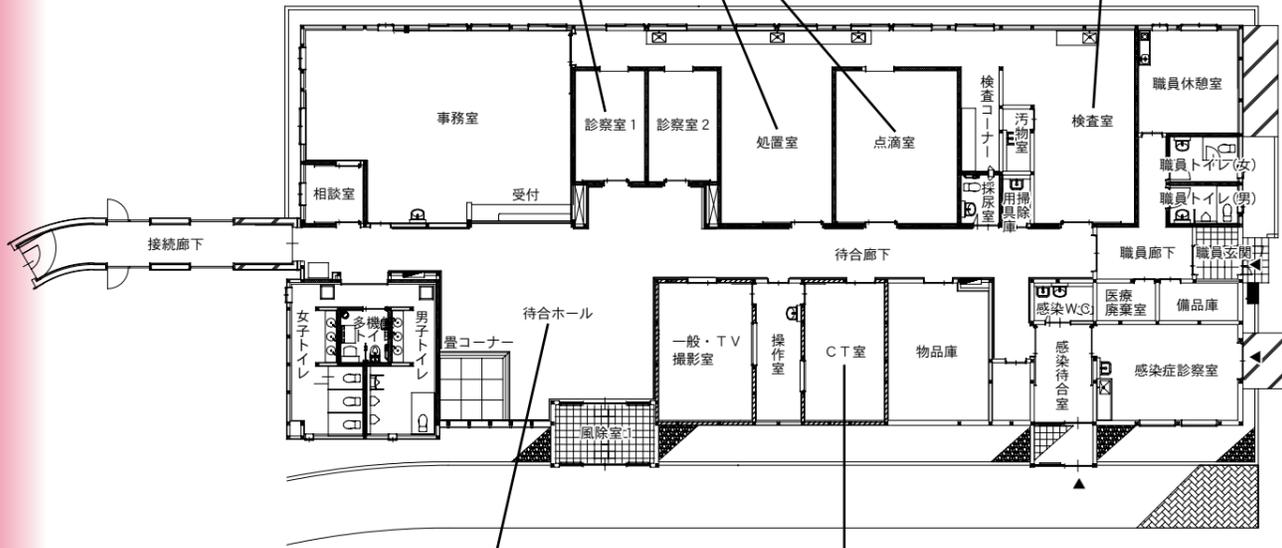
点滴室



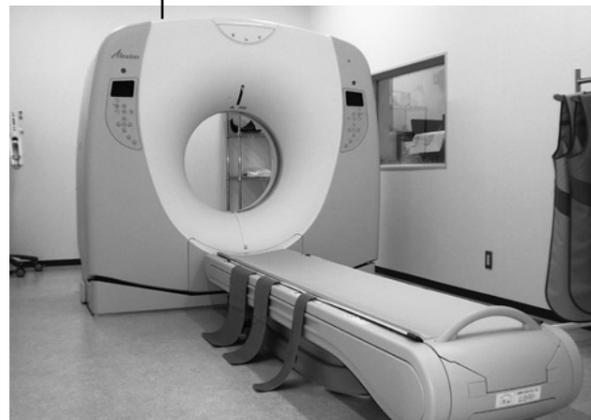
診察室



検査室



待合ホール



CT室



深浦診療所外観

# 住民に寄り添う医療を目指して 深浦診療所完成

## 診療案内

- 診療科目  
内科・外科
- 診療日  
月・火・水・木・金曜日
- 受付時間  
8:15~11:00  
13:30~16:00  
※但し、金曜日は15:00まで
- 診療時間  
9:00~12:00  
14:00~17:00
- 休診日  
土・日曜日、祝日、年末年始
- 問合せ  
深浦町国民健康保険 深浦診療所  
TEL 0173-82-0337  
FAX 0173-82-0340  
〒038-2321  
青森県西津軽郡深浦町大字広戸字家野上104-3

5月30日、深浦診療所の開所式が行われ、関係者約80人が、新しい診療所の完成を祝いました。吉田町長は「町民が安心して通院できる診療所がようやく完成した。今後は地域包括ケアセンターの整備を進め、医療を中心とした包括ケアを展開していきたい。診療所への送迎バスを運行するので、多くの方々に利用していただきたい」と、挨拶しました。

また、かつて町の医療に携わり、深浦診療所の管理者に就任した山田悦輝医師は「医療情勢が日々変化していく中ではあるが、町の役に立てるように頑張りたい。患者さんと共に歩み、悩みながら、何でも相談できるような医療を作っていきたい」と、抱負を語りました。開所式終了後には一般公開を行い、多くの住民が新しい診療所を見学しました。松神地区から来た女性は「4月までは岩崎診療所があったが、今は能代まで行っているのでも大変だった。今日見学して、CTなど大きい病院にしかない機器があつて、いい意味で診療所っぽくなかつた。いつも診てもらっている先生がいて、とても安心です」と、町の中心にできた診療所に満足した様子でした。町では、今後も住民の方々に安心・信頼される医療の提供に努め、地域に根ざし愛される診療所を目指します。



見学会での様子



関係者によるテープカット



- ①敷地内の特設ブースでは、スタッフが笑顔で深浦をPR。「マグロステーキ」や「ふかうら雪人参ジュース」など1,000人分を無料で振舞い、深浦を味わおうと長蛇の列ができていました。「初めて食べたけど、とてもおいしい。」「お肉みたいでジュシー！」
- ②無料招待チケットを当てた深浦町出身＝仙台在住＝の佐藤さん一家。「いつも深浦町を応援しています！」
- ③楽天の7回攻撃を前に風船を飛ばす準備！楽天の応援歌が歌い終わると一斉に赤いジェット風船が夜空を舞いました。
- ④吉田町長の始球式は、ワンバウンドでキャッチャーミットの中へ。「本当に気持ちよかった。嶋選手(楽天)がしっかりキャッチしてくれて安心した。」
- ⑤左から堀内選手(楽天)、吉田町長、米谷観光課長、今宮選手(ソフトバンク)。両チームに「つつるわかめ」1年分を贈呈しました。バックスクリーンには美しい青池の映像とともに深浦の文字が。
- ⑥特設ブースの抽選会の景品の中には、「あなたの自宅でマグロの解体ショー」や、鮮魚セットなどが用意されました。
- ⑦「深浦町、本当に最高です!!」と、飛び切りの笑顔を見せてくれた家族。近隣の人との会話も深浦の話題で盛り上がっていました。
- ⑧タオルを回して、楽天を応援！好きな選手がヒットを打つと、タオルを広げて熱いエールを送っていました。

5月15日、県内自治体で初となる深浦町による冠協賛のプロ野球公式戦「楽天対ソフトバンク」が、楽天生命パーク宮城で開催され、球場全体が「深浦一色」に染まりました。

この日は、1,019人の応募者から抽選で選ばれた仙台圏在住の町出身者ら200人を無料招待。家族の再会を喜ぶ方や、深浦を懐かしむ方が多くいる中、70代の女性は「息子が転勤で深浦へ。その時に孫が生まれ、現在は高校1年生。深浦町はとも素晴らしい所で、家族みんな大好きです。今日は息子と孫と観戦します」と、嬉しそうに話していました。

この日の入場者数は23,767人。大観衆の中、吉田町長が始球式を行い、会場を大いに沸かせました。

大役を終えた吉田町長は「非常に効果的なプロモーションができた。深浦町を知らない方も、たくさん声をかけてくださり、これを機に、深浦町を訪れる方が増えるよう魅力を伝えていきたい」と、仙台の夜空に今後の希望を誓いました。

# 楽天ホームを深浦一色に 仙台で町の魅力をPR



# 町政への提言レター

町では地域住民の声を反映させるため、町民がより自由な形で意見・要望などの提言を町政に対して行えるよう、『町政への提言レター事業』を実施します。

## ◆町政への提言レターは、次の方法で行います。

町政への提言レター募集用紙を年2回広報紙に折り込み、全世帯に配布します。切手の貼付、郵便番号、あて先等の記載は必要ありません。差出有効期間内は随時受け付けします。

町政に対する意見・要望は町の振興に関する建設的なものとし、個人あるいは特定の団体に対する誹謗中傷はご遠慮ください。差出人に回答する際に必要となるため、住所・氏名の記入をお願いします。

提言レターが契機となり、町勢振興のための諸施策に反映されたご意見ご要望や、広く町民のみなさんにお知らせする必要があるものについては、その提言内容等を広報紙にてお知らせします。



深浦町長 吉田 満

私が  
お答えします！



こんなことを  
やってみたら？

こんなところを  
聞いてみたい！



**生ビールフェア** 9種の生ビールと焼酎や日本酒、シードル、ワインも飲み放題！

2018/10/31まで開催  
昼の部 11:00~14:00  
夜の部 18:00~21:00  
6/21~7/2、8/11~8/19は宿泊客のみご利用可  
混雑が予想されますので事前予約をおすすめします

2時間飲み放題  
お一人様 2,000円  
+1,000円で1時間延長可

運転手は飲み物無料！  
\*お車1台につき1名様まで。  
\*ソフトドリンクやノンアルコールが無料で飲み放題。

小学生以下も飲み物無料！  
\*1家族につき1名様まで。(2人目からはお一人様500円)  
\*ソフトドリンクが無料で飲み放題。

コテージ宿泊も承ります！  
深浦町内5名様以上  
で無料送迎有(夜の部のみ)

レストランカミリア Camellia  
お問合せ  
ご予約は ☎0173-75-2131

# みんなで命を守る 深浦町防災訓練



救助活動の訓練を披露する深浦消防署の署員

## 北金ヶ沢地区を モデル地域に

訓練は、5月25日午前11時30分に、緊急一斉放送及び緊急エリアメール伝達と同時に実施。全町あがりの訓練には、各小中学校や福祉施設、自治会など約2,500人が参加し、35年前の日本海中部地震を教訓に、防災への意識を高めました。

この日は、町に大雨警報（土砂災害）が発表され、岩坂地区周辺に避難準備情報を発令し災害対応の中、日本海沖を震源とする大地震が発生し、津波の襲来が予測される事態を想定しました。土砂災害、さらに地震発生の一斉放送を受け、参加者は慌てず落ち着いて様子で各避難所へと避難し、経路を確認しました。

訓練のモデル地区に設定され、避難場所となった北金ヶ沢総合防災センターには、防災無線を聞いた住民や修道小学校の児童など約250人が続々と避難。訓練に参加した70代の女性は「避難場所が分かりやすく避難しやすくなった。周辺の人たちに声をかけながら、迅速に避難したい」と話していました。

また、新深浦町漁協北金ヶ沢女性部による炊き出し訓練が行われ

海上自衛隊大湊基地のレシピを参考にした「大湊海自カレー」が参加者に手渡されました。新深浦町漁協北金ヶ沢女性部の伊藤さんは「大湊海自カレーをうまく再現できたと思う。有事の際は、協力し合って炊き出しを行いたい」と、意欲的に訓練に取り組んでいました。

## 町の防災対策

町では、平成28年1月に防災ハザ



▲修道小は校長先生を先頭に避難場所を目指しました



▼炊き出し訓練では大湊海自カレーを振舞いました



▲階段を全力で駆け上がり、この表情

ードマップを作成・配布しました。そのハザードマップの中で、居住区域の大部分が浸水区域となる、北金ヶ沢地区に、防災拠点と避難施設を併設した総合防災センター「北金ヶ沢総合防災センター」を建設し、今回モデル地域として実際に利用しました。今後とも、有事の際の備えとなるよう計画的な防災基盤の強化を図ることにしています。

## 養殖サーモン初水揚げ

5/14

このほど、サーモンの海面養殖試験が行われている深浦港及び北金ヶ沢海洋牧場で、試験販売用の成魚が水揚げされました。このうち、深浦港では5月14日に約100匹が水揚げされ、体長50センチほどに成長した養殖サーモンは、パンパンに身が詰まり、元気に飛び跳ねていました。このサーモンは市場等の評価を確認するために試験販売を行う予定で、深浦漁協の山本幸宏組合長は「昨年の冬の時化で、とても苦労したが、初水揚げされた養殖サーモンは、状態もいいし元気に育っていて安心した。組合員一丸となって大切に育て、来年5月の出荷を成功させたい」と意気込んでいました。



水揚げされた養殖サーモン

## 青森・深浦フェア 養殖サーモン大好評！

5/21

5月21日、鮮魚小売業「魚力」の東京スカイツリータウン・ソラマチ店で、深浦町の旬の水産物をPRする「青森・深浦フェア」が行われ、深浦町産の新鮮な魚介類などが店頭で販売されました。

この日の目玉は、深浦港・北金ヶ沢海洋牧場で養殖試験を経て水揚げされた「深浦サーモン」。前日までに水揚げされたサーモンは、鮮度もよく身も締まっていてプリプリ、脂も乗っており、サーモンを試食した買い物客は、「おいしいです」と大満足の様子でした。

試験販売として初めて県外の店舗に登場した「深浦サーモン」は、県が深浦町で行った海面養殖試験で育てられたもの。吉田町長も店頭に立ち、県産品PRキャラクター「決め手くん」とともに深浦町の旬の味をPRしました。



「魚力」ソラマチ店に並ぶ深浦町産のサーモン



試食で深浦の旬の味をPR

## 深浦町食生活改善推進員会総会開催

5/28

食生活の見直しにより生活習慣病を予防しようと、町内各地で活動している町食生活改善推進員の総会・研修会が、役場文化ホールで行われました。

総会には21人が出席。昨年に引き続き会長を務めた大高範子さん（崎の町）は、「今年度も皆さんの協力を頂きながら、食生活改善に向けて頑張りたい」と抱負を語りました。その他、昨年度の事業報告と今年度の事業計画（案）等が審議され、全て承認されました。

続いて行われた研修会では、生まれてからの食育、そして高齢者になってからの食育について学び、参加者は現在の食生活を今一度考える機会となりました。



総会の様子



食育インストラクターの伏見憲子氏

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。  
深浦町総合戦略課 企画調整係  
電話 74-2122

# まちかどウォッチング

## のびのびと牧場を駆け回る

4/27

畜産農家の省力化と繁殖牛の飼育コスト削減を目的とした放牧が、追良瀬牧場で行われました。

追良瀬牧場では、えさとなる草を求めて広い草地を歩き回することで、健康で病気に強い丈夫な牛を育てようと、春から秋までの期間中、牧草地に放牧する「夏山冬里方式」で繁殖牛を育てています。

今年も、町内9軒の畜産農家から、親牛・子牛合わせて45頭が牧場に集合。個体確認を終えた牛たちは、柵が開けられると勢よく走り出し、久しぶりの草地を元気に駆け回りました。



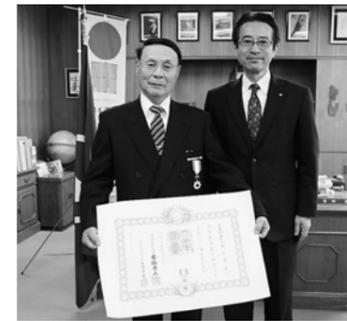
柵が開けられ一斉に走り出す

## 兼平愛助さん(田野沢)春の叙勲「旭日単光章」受章

5/7

春の叙勲が4月29日付で発令され、兼平愛助さん(田野沢)が旭日単光章(地方自治功労)を受章しました。

兼平さんは、平成12年10月に、深浦町選挙管理委員会委員に就任。以来平成29年5月まで4期16年余にわたり、選挙管理委員として在職しました。この間、深浦町選挙管理委員会委員長の職責を16年余の間にわたり果たすなど町発展のため、各種選挙における公正な選挙の実現に尽力されました。多年にわたり深浦町選挙管理委員会委員長として、公正な選挙制度の推進及び地方自治の振興発展に寄与した功績が認められて、受章されました。



受章した兼平愛助さん(左)

## 秋の収穫を楽しみに

5/17

深浦小学校5年生の20人が、総合学習の一環として、バケツ田植えに挑戦しました。

J A つがるにしきた農業協同組合深浦支店の岩谷支店長や町職員から、米の種類や植え方の注意点を教わった後、土が入ったバケツに苗を7～8本取り植え付けました。村上日彩くんは「手で植えるのは初めてだったけど、バケツの中は暖かくて気持ちよく、とても楽しかった。これからおじいちゃんの田植えを、積極的に手伝いたい」と、田植えの楽しさを知ったようでした。

今回植えた苗は、成長の観察を続け、秋に収穫することとしています。



田植え上手にできたよ!!

## 深浦の「夕陽」をご自宅に

5/17

町が誇る「夕陽」をテーマにした工業品のお土産が完成し、関係者が報告に訪れました。

㈱ふかうら開発、㈱光城精工、及び㈱SEGアドバイザーの岡本氏が協力し、開発された「深浦夕陽電球」は、発光すると一瞬で、温かく優しい夕陽色の雰囲気。また、電球にぴったりな照明器具として、津軽塗で春夏秋冬を描いたランプシェードも開発し、自宅でも深浦の四季を楽しむことができます。吉田町長は「深浦が誇る夕陽をモチーフに、また1つ名産品ができて嬉しい。たくさんの方に使っていて、深浦の夕陽を感じてほしい」と、新たな逸品の完成を喜びました。



開発に協力した岡本氏(中央)、光城精工の芳賀氏(右)

# 深浦町食生活改善推進委員会の 地産地消レシピ

深浦町食生活改善推進委員会では、平成29年度「地産地消レシピ検討会」を行い、地元食材の人参・なす・ピーマン・青南蛮・ふきを利用したレシピを作成しました。この機会に作って食べてみてください。

## 『食べる南蛮みそ』

●材 料  
 なす 小1本、人参 50g、ピーマン 2個、ふき(ゆで) 50g、生椎茸 2枚、青南蛮 5本、味噌 大さじ3弱(50g)、砂糖 大さじ3弱(25g)、酒 大さじ2、油 大さじ1(15g)

●作 り 方  
 ①なすはヘタを取って粗みじん切りにして水にさらし、アク抜きしてから水きりします。  
 人参・ふき・生椎茸・種を除いたピーマン・青南蛮はみじん切りにします。



食べる南蛮味噌の具材

②フライパンに油を熱して野菜を炒め、しんなりしたら味噌・砂糖・日本酒を入れて炒め合わせ、水分を飛ばしながら炒めて出来上がりです。

※冷めると硬さが増すため、好みの硬さの一手前で火を止めましょう。

※ご飯やおにぎりの具にも合い、生野菜や豆腐にかけて食べてもよいでしょう。

※青南蛮の代わりに、赤唐辛子や粉唐辛子を使用し、好みの辛さに調節しましょう。



炒め中

●ポイント  
 大きくなってしまったきゅうりやシソの葉、ふきのとうやしし唐など、地元の野菜や山菜を使用することができる常備保存食です。使用する野菜によって味や香りの違うものができます。

味噌を使用しているため、食べ過ぎると塩分摂取量が多くなりますので注意しましょう。

●栄 養 価  
 全 体 量：エネルギー 404kcal  
 たんぱく質 33.1g  
 脂 質 15.4g  
 炭水化物 53.6g  
 塩分相当量 11.1g

■問合せ先 地域包括ケアセンター  
 TEL 76-2042



食べる南蛮味噌の完成です

# ふかうらのいいもの

## これが深浦のブランド特産品

今月号は特産品をご紹介します。先生は『ゆうひくん』にお願いします。ゆうひくんが特産品の特徴を教えてください。

## たけ こ ねまがりたけ こ いたう ちょうけいだいら 【竹の子(根曲竹の子)】 ~伊藤みのり(長慶平)~

昭和62年から白神山地の麓、青森県深浦町の長慶平地区に自然に自生していた中から9品種を選び植付し、50日以上収穫できる栽培をしています。  
 風味豊かで柔らかく、市場でも高い評価を得ています。  
 収穫時期は5月中旬～6月上旬です。

おすすめの食べ方！作ってみよう！

「竹の子と豚肉の油いため」

●材 料  
 根曲竹の子、凍み豆腐、糸こんにゃく、豚肉、鰹沢だし粉、酒、醤油、サラダ油

●作 り 方  
 ①竹の子をたてに薄く切る。(生の竹の子の場合、皮をむき1番下の節を取る。)  
 ②豚肉、糸こんにゃくを1口サイズに切る。  
 ③凍み豆腐を湯で戻し、1口サイズに切る。  
 ④熱したフライパンにサラダ油をひき、豚肉、竹の子、凍み豆腐、糸こんにゃくを入れて炒める。  
 ⑤④に水、だし、酒、醤油を入れてひと煮たちさせたら完成。  
 ※水煮として、瓶詰や缶詰で販売されているものを使用すると便利です。



なるほど！

一般的なタケノコは孟宗竹(もうそうちく)と呼ばれるタケの若芽ですが、今回紹介している根曲竹の子は、チシマザサと呼ばれる笹の若芽のことで、孟宗竹とくらべると細く小さくなっています。

肌ざわりがとてよく、良い香りもします。  
 アクも少ないのですぐにお料理にご使用いただけます。



長慶平産の竹の子は、澄んだ空気の山の中で大切に育てられているよ。

販 売 者：伊藤みのり 深浦町長慶平字津軽平46 TEL 0173-74-3381  
 販売場所：つがるにしきた農業協同組合深浦支店

『ふかうらのいいもの』に関するお問合せについては下記までご連絡ください。  
 深浦町特産品振興会事務局(観光課商工振興係) TEL 0173-74-4412

大切な御縁をいただいたお客様に ~ありがとう~ と言われる仕事を心掛けています。

家族葬から一般葬・社葬まで  
 ご予算に応じた御葬儀を  
 提案・施工いたします。

ご用命は  
 任せて安心の

厚生労働省認定

1級葬祭ディレクター在籍店



株式会社 深浦葬祭

Fukaura Funeral Service

病院・施設等からの搬送は安心の緑ナンバー車で！  
 「一般貨物自動車運送事業(霊柩)第497号」  
 365日・24時間受け付けております。

電話 (74)4536

従業員  
 募集申

FAX:74-4546



# 深校だより

**前期生徒総会生徒会基本方針「有言実行」**  
 4月25日(水)平岡龍那生徒会長より、力強い挨拶がなされ生徒総会が開催。今年度の計画など審議され可決されました。その後、各HR理事より決意が述べられました。  
 11HR(理事、七戸優香・野呂風花)

入学当初、ほとんどの人が控えめでしたが、今は何でも話し合っただけで決めることができるクラスになりました。まずは、6月の体育祭、クラスで団結して成功させることが出来ればいいと思います。  
 21HR(理事、永谷優樹・斉藤紫咲)  
 2人で助け合って、2年生をまとめて色々な行事を一生懸命取り組み、1年生の模範になれるように、挨拶や行動を自分からできるようにします。

31HR(理事、鶴田夏海・小野侑大)  
 3年生というところで、最高学年としての自覚を持ち、知識、礼儀、マナーをしっかり身につけたいです。2年間の学校生活を経て気づいた自分では足りないところを磨き、社会で通用する人間になれるよう21人、全員が一丸となって頑張ります。

## 防災教室2分21秒避難完了・シユータ訓練は?

5月9日(水)、地震発生を想定した避難訓練が行われ、各学年ともスムーズに避難することができました。その後のシユータ訓練は1年次を対象に行われ、担任の中村修子先生も積極的に参加し、3階から1階まで降りた時には、クラスの生徒より拍手喝采を浴びました。

## 高校総体壮行式、熱き戦い、熱血応援

5月23日(水)、高校総体壮行式が行われ、校長先生、平岡龍那生徒会長より激励の言葉を、卓球部、陸上競技部、バドミントン部より決意表明、選手回を代表して陸上競技部主将小野侑大選手の選手宣誓と熱く進行がなされました。そして、斉藤圭祐部長のもと8人の有志による熱血な応援がなされました。ごころうさまでした。そして、ありがとう。



3106 斉藤圭祐  
 緊張していて失敗もしたけど各部とも高校総体で活躍して欲しい。

## 6・7月の行事予定

- 6月25日(月)〜28日(木) 1学期期末考査
- 7月4日(水) 野球部壮行式
- 6日(金) 弘大サテライトフォーラム
- 6日(水) 行合崎清掃活動
- 21日(水) 進路ガイダンス
- 13日(金) 森林セラピー遊歩道整備①、進路講話
- 17日(火) 性教育セミナー
- 19日(木) 1学期終業式
- 2019日(金)〜8月20日(月) 夏季休業

## お知らせ

●夏季休業中の学校閉鎖日  
 8月13日(月)〜14日(火)2日間  
 学校閉鎖中は、校内外の部活動も禁止していません。また、事務職員もいませんので、学校への問合せ、各種証明書の発行も対応はできません。ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願ひします。

# 編・集・後・記

6月の初め、八戸市で高校総体が行われました。私はバスケットボールの審判活動をしており、高校生と共にコート駆け回りました。総体は3年生の集大成。負けたら引退という中で、3年生を始め、後輩も先輩のために全力でプレーをする姿に、胸が熱くなりました。

私が審判をする上でいつも考える

# 市民文化が花

葉桜の風情となりし昨日今日  
 草の芽と踏みつ外人墓地めぐる  
 いにしえの風うすみどり貝母百合  
 五月堂岩木嶺凜と吾を招く  
 葉ざくらや枝にたわわの海の青  
 朗読の声はずみどり夏校舎  
 轉りのこぼれて解れるにぎり飯

浜萱草俳句会

- 砂子田 ツエ
- 山口 ゆき
- 山本 こう女
- 山本 志 恵
- 七戸 たか女
- 蒲田 幸子
- 近藤 月子

ていることがあります。公式戦でも、練習試合でも、その選手にとつてはラストゲームになるかもしれない。だからこそ、1試合、1試合責任をもって務めるといこうと。そのために、常にトレーニングや勉強・分析をしています。いつも観ているスポーツを、審判に目を当てて観るのも面白いですよ。

# 校閲ガールの Delicious time

## おいしい時間 第2回

このコーナーは、女性広報担当者が気になつていづるグルメを美味しく可愛く紹介していくコーナーです。

## 「大湊海自カレー」

今回は、防災訓練の際に新深浦町漁協北金ヶ沢女性部が炊き出し訓練を行い調理していた「大湊海自カレー」を紹介しました。今回の炊き出し訓練は、実際に海上自衛隊大湊基地の方にレシピを伝授してもらい、見事に再現されました。食べてみると、野菜と肉の旨味がカレーに溶け込み、とてもまろやかなカレーに仕上がっていました。辛さは控えめで、子どもも美味しかった。ただ辛さを調整しており、訓練に参加した中学生たちも「とっても美味しい」とたくさんおかわりをしていました。今回炊き出し訓練で使用したカレーには、生クリームやバター、インスタントコーヒールなど様々な隠し味を入れているとのことでした。また、ワンポイントとして、ポークカレーを作る際は、豚肉から出汁が出やすい



とてもまろやかな大湊海自カレー



美味しくできました

ので、沸騰させた鍋に10秒ほど湯通しをすることで出汁を閉じ込めるそうです。私も、「大湊海自カレー」のレシピを参考に作ってみました。おいしい時間をありがとうございました♪

# 戸籍の窓

4月21日〜5月20日までの戸籍届出

## お誕生日おめでとう

野呂 京平(謙之) 東野

## 結婚おめでとう

岩谷 勇希博(岩坂)  
 小野 夕佳(青森市)



## おぐやみ申し上げます

佐藤 幸一(78歳) 3区  
 坂本 勇昭(90歳) 3区  
 佐藤 文博(79歳) 6区  
 小角 よし(93歳) 川原町  
 川村 さな(100歳) 相野山  
 大澤 勤悦(80歳) 塩見崎  
 野呂 サツエ(78歳) 轟木

坂崎 哲夫(87歳) 風合瀬	小山内 喜一郎(93歳) 風合瀬	脇川 ヨツエ(85歳) 北金1区	鴨 フキ(87歳) 北金2区	民谷 寛(91歳) 北金3区	藤田 光弘(92歳) 岩坂	松林 剛(79歳) 岩崎下	齊藤 猛(75歳) 岩崎中	大高 正義(84歳) 正久	秋穂 英治(65歳) 正久
----------------	------------------	------------------	----------------	----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

## 深浦町の人口と世帯

(5月末日現在)( )内は前月比

男 …… 3,939人 (-9)  
 女 …… 4,411人 (-12)  
 計 …… 8,350人 (-21)  
 世帯数 3,779世帯 (-1)

深浦町の総面積 488.89km<sup>2</sup>

# ちびっこ チャンピオン

「だいすきながぞくへ  
いつもありがとう」

柳田保育園のなかよしたち

(左上から)

そのむら ぎりゆうくん (5さい)  
やぎはし ゆうせいくん (5さい)  
あべ ゆきとくん (6さい)  
ちだ じんのすけくん (5さい)

(左下から)

ちば えりいさん (5さい)  
やまもと こころさん (5さい)  
きむら ひまりさん (5さい)

このコーナーでは、元気いっぱいな  
園児達の作品をご紹介します。



## 西海岸広域農道のトンネルの名称を募集します!

現在、関地区で工事中のトンネル(延長463m)が平成31年度に完成する予定となっています。

完成すると、青森県内初の農道トンネルが誕生することとなります。

トンネルの名称は入り口の上部に取り付けられます。深浦町にふさわしい、印象に残るような名称を募集します。

### ■公募の内容及び方法

#### ①応募資格

深浦町民の方であればどなたでも応募いただけます。

#### ②応募方法

- ・メール、ハガキまたはFAXにより応募してください。
- ・名称の応募はお一人様一件でお願いします。
- ・既に存在するトンネル名称と類似しないもので、自作かつ未発表のものに限ります。
- ・読み方と簡単な理由、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢を明記してください。
- ・採用された方の氏名及び居住地区名を広報等で公

表する予定ですので、公表を希望されない場合はその旨記載ください。

公表例：深浦 太郎(ふかうら たろう)さん  
(〇〇〇地区)

#### ③応募先

- ・〒038-2324 深浦町大字深浦字苗代沢84番地2 深浦町建設課 土地改良係
- ・E-mail: kensetu01@town.fukaura.lg.jp
- ・FAX: 0173-74-4415

#### ④その先

- ・名称に関する一切の権利は、深浦町に帰属するものとします。
- ・本募集に際し、お寄せ頂いた個人情報は選考の際のみ使用し発表後は適正に処分します。

#### ■公募期間

平成30年6月18日から7月6日まで

#### ■施設概要

所在地：深浦町大字関字小童子山地区

延長：463m

(完成後のイメージ図)



**※寄附者の紹介※**

(5月25日まで入金分)  
ふるさと納税制度を利用  
したご寄附を次の方からい  
ただきました。

○千葉県船橋市 <b>塩谷 貴治様</b>	○兵庫県宝塚市 <b>奥村 修平様</b>	○青森県弘前市 <b>石澤 幹夫様</b>
--------------------------	--------------------------	--------------------------

ありがとうございました。



#### □問合せ先

建設課土地改良係

TEL 74-2111

(内線247又は248)